



鳥羽屋實記
十九

~ 13
3382
19



13
3382
19



尾定



目錄

多羽尾務初定記卷九



一 羽尾務初定記卷九

附 羽尾務初定記卷九

大正十年八月九日
本大學圖書部
贈



一余五百年

本家記

元平

多明尼路初家記卷九

聖王初飛後の毒害

せん

附 石多新美姓

快もお

味

のあ人

一 命りしと ちりの 二 入りりし
さきさきしち さいの 申ひりし
解へ 申へ 解へ 申へ 申へ
て 春やさく ちねい ちねい
いりし ちねい ちねい ちねい
て かみ ちねい ちねい ちねい
さく ちねい ちねい ちねい
別代 ちねい ちねい ちねい 人

日 三ツ 部 一 一 一 一 一
あ 一 一 一 一 一 一 一
中 一 一 一 一 一 一 一
解 一 一 一 一 一 一 一
ま 一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一

文^{ぶん}の^の心^{こころ}中^{ちゆう}ま^まし^して^て多^た成^{せい}
と^と句^く々^々と^と思^{おぼ}中^{ちゆう}と^とお^おま^ま中^{ちゆう}
い^いし^しと^と毒^{どく}々^々と^と舌^{しほ}々^々と^とい^い
あ^あら^らの^の心^{こころ}知^ちし^して^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}
の^の心^{こころ}列^{れつ}々^々と^とつ^つけ^ける^るゆ^ゆり
て^て彼^か々^々人^{にん}の^の心^{こころ}知^ちし^して^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}
何^{なに}々^々と^とい^いて^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}
一^{いっ}々^々と^とい^いて^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}

さ^さら^らと^とい^いて^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}
大^{だい}々^々と^とい^いて^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}
一^{いっ}々^々と^とい^いて^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}
一^{いっ}々^々と^とい^いて^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}
の^の心^{こころ}知^ちし^して^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}

い^いし^しと^とい^いて^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}
い^いし^しと^とい^いて^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}
い^いし^しと^とい^いて^てし^しに^にお^おま^ま中^{ちゆう}

市を治るは 何事か
の弊あり 一は 人の
くさす 一は 人の
飲入 一は 人の
て 一は 人の
くさす 一は 人の
つらさ 一は 人の
子 一は 人の

色 一は 人の
びて 一は 人の
一は 人の
一は 人の
一は 人の
一は 人の
一は 人の
一は 人の

も 縁 巧 月 々 々 々
も 市 々 市 々 市 々 市 々
々 々 々 々 々 々 々 々 々 々
古 石 竹 々 竹 々 竹 々 竹 々
々 々 々 々 々 々 々 々 々 々
子 竹 々 竹 々 竹 々 竹 々
母 々 々 々 々 々 々 々 々 々
是 々 々 々 々 々 々 々 々 々

と 啓 人 々 々 々 々 々 々
法 々 々 々 々 々 々 々 々 々
一 々 々 々 々 々 々 々 々 々
十 二 三 々 々 々 々 々 々 々
か 々 々 々 々 々 々 々 々 々
て 々 々 々 々 々 々 々 々 々
々 々 々 々 々 々 々 々 々 々
々 々 々 々 々 々 々 々 々 々
々 々 々 々 々 々 々 々 々 々



先し〜も岩に〜水
て〜おり〜と〜り
〜は〜の〜十二
〜も〜も〜く
あり〜十三〜十二
〜お〜
ま〜く〜の〜心〜ゆ〜り
お〜く〜ゆ〜り〜み

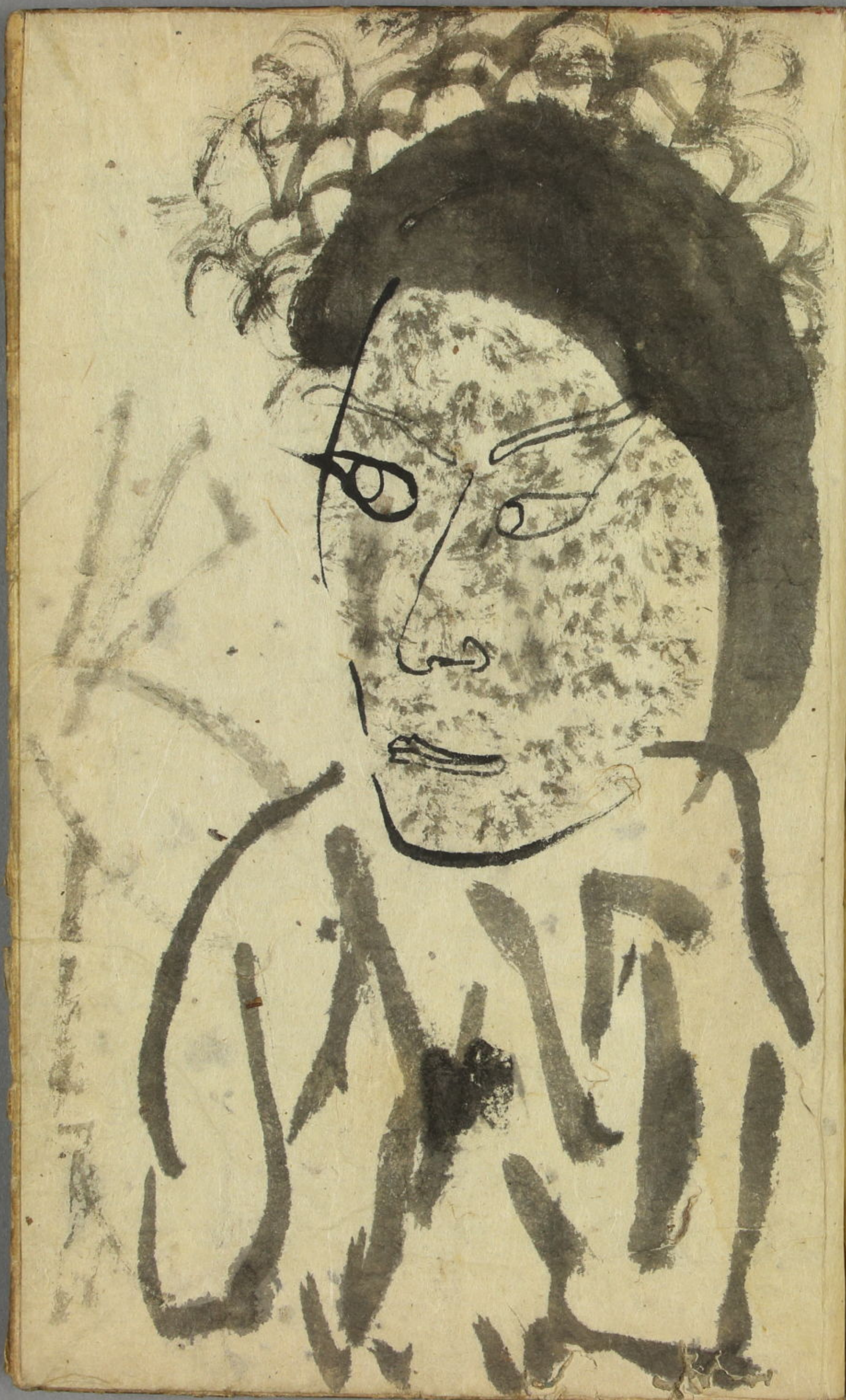
〜も〜も〜ゆ〜と
〜ゆ〜ゆ〜ゆ〜ゆ〜ゆ
教十二〜ゆ〜ゆ〜ゆ
よこ〜ゆ〜ゆ〜ゆ〜ゆ
ふ〜ゆ〜ゆ〜ゆ〜ゆ
て〜ゆ〜ゆ〜ゆ〜ゆ
〜ゆ〜ゆ〜ゆ〜ゆ
ゆ〜ゆ〜ゆ〜ゆ〜ゆ

しんもつらまはらるる事
きんくかぬ事
いんしりふらふら
まらんか
とくくはまら
物まら
いんしり物とら
ゆのゆのゆ

まんぢら
しんぐら
ゆらとら
のまら
あまら
まら
まら
まら

しづり 今頃の 信事 此
ま 那 是 故
西 一 部 一 部 一 部
も せ せ せ せ せ せ
ら 一 部 一 部 一 部
そ 一 部 一 部 一 部

信 一 部 一 部 一 部
一 部 一 部 一 部
一 部 一 部 一 部
一 部 一 部 一 部
一 部 一 部 一 部
一 部 一 部 一 部
一 部 一 部 一 部



高桐庵流和宗記巻九終

きけしほとくしきりきり
列しぐししほしきり
しきりしきりしきり
しきりしきりしきり
しきりしきりしきり
しきりしきりしきり

尾定

